

令和4年4月28日

各位

共催 名古屋テキスタイル研究会
名古屋市工業研究所

令和4年(2022年)度第1回研究会(講演会)開催のお知らせ

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素は当研究会に対し何かとご支援賜り、厚く御礼申し上げます。本年度第1回研究会を下記の通り開催いたします。ご多忙とは存じますが、ぜひご出席下さいますようご案内申し上げます。 敬具

記

- 日時** 令和4年6月14日(火)14:00~16:45
- 場所** 名古屋市工業研究所 電子技術総合センター 1F 視聴覚室 (裏面地図参照)
名古屋市熱田区六番三丁目4-41
(名古屋市営地下鉄 名港線『六番町』下車、3番出口より徒歩2分)
※尚、新型コロナウイルスの状況により、Web開催(ZOOM Meeting)となる場合がございます。
その場合は、別途メール等でご案内させていただきます。
- 講演1** 「自分らしい彩で伝統をつなぐ ~職人として母として~」 14:00~15:15
講師: 有松・鳴海絞 括り職人 大須賀 彩(おおすか あや) 氏
- 【要旨】** 名古屋市緑区有松地区に400年続く「有松・鳴海絞」。長い有松の歴史や100種類を超える技法の中から現代の形に活かし制作した絞り染めを伝える。また、10年間の修行後に独立し、2年前にオープンした自宅兼アトリエ彩 Aya Irodori での活動、子育てに奮闘しながら挑戦している新事業についても報告する。今回の参加者には、和紙を使った簡単な絞り体験を予定。今回の講演会を機に、私が16年もの間はまり続けている絞り染めの魅力に触れてもらいたい。
- 講演2** 『「想像×紡ぐ」服部株式会社』 15:30~16:45
講師: 服部(株) 技術開発室 室長 深井 大(ふかい ふとし) 氏
- 【要旨】** 1872年(明治5年)創業の服部株式会社は、今年150周年という節目を迎える。150年の歴史において一本の糸を紡ぐようにどのようにして事業をつないできたか、更に次の創業200年、300年を目指す新たな挑戦を紹介する。また、これまでの主力商品である広告幕からの脱却を掲げて、6年前に技術開発室を創設した。その取り組み中から、特に力を注いできた防疫剤の開発についても言及する。
- 定員** 40名(3密を避け、間隔を空けてご着席頂きます)
※名古屋テキスタイル研究会および繊維製品技術研究会(ATTS)の会員以外の方は、資料代として2,000円が必要となります。当日、受付で徴収いたします。
※官公庁、学生の方は無料。学生の方は申込書の会社名・所属欄に学校名・学科名をご記入ください。
- 問合せ先:** 名古屋学芸大学 ファッション造形学科 非常勤講師 竹内 徹 090-1832-3596
名古屋市工業研究所 環境・有機材料研究室 山口浩一 052-654-9885
- 申し込み先:** 下記を記入していただき名古屋テキスタイル研究会(052)661-0158へFAX、または記入したワードファイルを添付してメールで、yamaguchi.koichi@nmiri.city.nagoya.jp まで。
- ◇ マスク着用でお越しください。当日、風邪症状のある方はご遠慮ください。

FAX 052-661-0158

「第1回研究会(講演会)」参加申込書

(申込締切6月7日)

非会員

参加者名	
会社名・所属	
TEL / FAX	/
E-mail	
名古屋市工業研究所メールマガジン(NMIRI 技術ニュース)の配信を【希望する・希望しない】 ※当所の事業やイベント情報等を月1回配信しています。	

※ メールアドレスは連絡手段として使わせていただきますので、必ずご記入ください。

※ ご記入頂きました個人情報、受講者への連絡・講師への情報提供などの講演会目的と(希望者への)メルマガ配信以外には使用いたしません。



名古屋市工業研究所

〒456-0058

名古屋市熱田区六番三丁目4番41号

電話番号:052-661-3161(代表)

